

平成30年度
全国学力・学習状況調査
分析結果

泉佐野市教育委員会
平成30年12月

はじめに

平成19年度より文部科学省が実施してきました「全国学力・学習状況調査」は、平成26年度に実施要領が変更され、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査結果の公表に関しては、（中略）調査により測定できるのは学力の特定の一部であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、泉佐野市教育委員会におきましては、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を平成26年度より行っています。

平成30年度の調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、小学校で国語、算数、理科、中学校で国語、数学、理科の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組に関する調査も行われました。

本市においては、抽出調査となった平成22年度以降も、全国や大阪府の学力・学習状況調査に全小中学校が参加し、その調査結果の分析を行い、具体的な施策や取組に生かしています。また、平成26年度からは、市全体の分析と併せて、各学校の平均正答率及び分析結果を公表しています。なお、本調査結果は、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと、また、各学校では、様々な取組を進めていることを十分ご理解いただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、「いずみさの教育文化運動」も10年目となり、本年12月には、第10回「教育フォーラム」を泉佐野市PTA連絡協議会と共催で開催いたします。学校・園における授業・保育づくりの研究や人間関係づくりの研究など、学力向上のための取組や実践の様子について発表させていただきます。

これからも、教育行政ならびに学校・園の教育活動にご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年12月

泉佐野市教育委員会
教育長 奥 真弥

全国学力・学習状況調査について

1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

2. 調査実施日

平成30年4月17日（火）

3. 調査の対象

小学校第6学年，全児童	実施児童数（ 793人 ）
中学校第3学年，全生徒	実施生徒数（ 800人 ）

4. 調査の内容

(1) 学力に関する調査

ア 教科は、国語、算数・数学及び理科。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、主として知識・技能に関する内容（A問題）と、それらを活用する力などに関する内容（B問題）とする。

ウ 出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。

(2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査を実施する。

(3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、学校における教育条件の整備状況や指導方法等に関するアンケート調査を実施する。

※昨年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は整数となっております。

小 学 校

(平成30年4月17日実施 793名参加)

国語に関する分析
算数に関する分析
理科に関する分析
児童質問紙の分析

いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は，学習ルールを守りましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは，理由もあわせて伝えましょう。
- ③宿題を含めて，家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。（1日30分～1時間を目安に）
- ⑤スマホ・タブレットの使用は，時間を決めましょう。（1日1時間以内を目安に）
- ⑥地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持ちましょう。

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べて上位層が少ない。
平均正答率(泉佐野市 67／大阪府 68／全国 70.7)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況にあるが、全国と比べて上位層が少なく、下位層がやや多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 51／大阪府 52／全国 54.7)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語 A	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話すことは概ねできている。 1 図書館への行き方の説明として適切なものを選択する (88.5/90.8) 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くことに課題がある。 5 【春休みの出来事の一部】の中で、…部と一部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す (29.0/35.5)	○日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使うことは概ねできている。 6 慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する(心を打たれる) (87.3/90.4) ○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。 8ウ 文の中で漢字を使う(しょう毒) (73.9/82.2) 8エ 文の中で漢字を使う(かん理) (57.6/65.0) 8オ 文の中で漢字を使う(せつ極的) (46.2/51.4)

国語 B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○話合いの参加者として、質問の意図を捉えることは概ねできている。 1一 【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する (82.1/82.5) 【書くこと】 ○話しての意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることに課題がある。 1三 これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、 を書く (27.7/33.8) ○目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えることに課題がある。 2一 「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に のように書いた理由として適切なものを選択する (51.8/57.6)	○目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書くことに課題がある。 2二 【おすすめする文章】の に、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く (10.7/13.5) 【読むこと】 ○目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むことに課題がある。 3二 【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】 最も心がひかれた一文とその理由の文章の に入る内容を書く (40.8/52.3)

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について、各区分の間題数を合計した数は、実際の間題数とは一致しない場合がある。

問題番号			問題の概要																出題の趣旨			学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式		正答率(%)			無解答率(%)					
問題番号			問題の概要																出題の趣旨			話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項				国語への関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 言語についての知識・理解・技能				選択式 短答式		記述式			貴教育委員会 大阪府（公立） 全国（公立）			貴教育委員会 大阪府（公立） 全国（公立）		
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する																相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す			3・4 イ						○			○		88.5	90.1	90.8	0.3	0.1	0.1				
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選択する																自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考える			5・6 イ						○		○		70.5	71.6	73.8	0.1	0.3	0.3					
3	【オムレツを作ったあとの感想】を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選択する																目的に応じて必要な情報を捉える			3・4 イ						○	○		71.4	72.5	73.9	0.3	0.2	0.2						
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する																登場人物の心情について、情景描写を基に捉える			5・6 エ						○	○		74.3	72.6	74.0	0.9	0.4	0.3						
5	【春休みの出来事の一部】の中で、……部と――部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す																文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く			3・4 (1)イ (キ)						○	○		29.0	28.0	35.5	5.9	4.5	3.9						
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する（心を打たれる）																日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う			2・4 (1)ア (イ)						○	○		87.3	88.5	90.4	4.0	1.8	1.4						
7	【話を聞いている様子の一部】の「ア」「イ」に入る内容の組み合わせとして適切なものを選択する																相手や場面に応じて適切に敬語を使う			5・6 (1)イ (ク)						○	○		59.1	53.4	56.0	6.2	3.3	2.7						
8ア	文の中で漢字を使う（せい造）																学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ツ)						○	○		69.2	70.9	73.4	11.0	6.3	5.2						
8イ	文の中で漢字を使う（せつ備）																学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ツ)						○	○		77.4	81.1	82.2	12.9	7.6	6.3						
8ウ	文の中で漢字を使う（しょう毒）																学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ツ)						○	○		73.9	79.5	82.2	14.0	8.0	6.6						
8エ	文の中で漢字を使う（かん理）																学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ツ)						○	○		57.6	61.1	65.0	15.3	9.0	7.4						
8オ	文の中で漢字を使う（せつ極的）																学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う			5・6 (1)ウ (ツ)						○	○		46.2	48.2	51.4	16.0	9.4	7.7						

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の間題数を合計した数は、実際の間題数とは一致しない場合がある。

問題番号		問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式		正答率(%)			無解答率(%)				
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1一		【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	話し合いの参加者として、質問の意図を捉える	5・6オ					○				○			82.1	81.1	82.5	0.8	0.5	0.4
1二		【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	計画的に話し合うために、司会の役割について捉える	5・6オ					○				○			74.4	75.6	77.5	0.8	0.6	0.6
1三		これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、 を書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる	5・6エ	5・6ウ				○	○	○			○		27.7	30.0	33.8	8.7	7.6	6.2
2一		「かみかみえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に、 のように書いた理由として適切なものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考える	5・6イ					○				○			51.8	54.6	57.6	2.1	1.9	1.7
2二		【おすすめする文章】の に、むしろを防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く	5・6ウ					○				○			10.7	11.2	13.5	3.5	3.0	2.7
2三		【紹介する文章】を基にして【おすすめする文章】を書くときの工夫として適切なものを選択する	推薦するためには、他のものと比較して書くことで、よさが伝わることを捉える	5・6ウ					○				○			67.4	69.1	70.8	4.4	3.7	3.4
3一		山下さんは、どのようなことが知りたくて「自伝「旅人」の一部」を読んだのか、その説明として適切なものを選択する	目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む		5・6イ						○		○			50.0		49.4	3.8	3.6	3.2
3二		【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】 最もひかれた一文とその理由を、自分の考えを明確にし	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にし	5・6ウ	5・6ウ				○	○	○			○		40.8	47.9	52.3	17.6	13.4	11.9

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校算数

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層がやや多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 62／大阪府 63／全国 63.5)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べ上位層が少なく、中位層にはばらつきがあり、下位層がやや多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 48／大阪府 51／全国 51.5)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

算数A	特徴がみられた設問
【数と計算】 ○小数の除法の意味について理解することに課題がある。 2 答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ (38.8/39.9) 【量と測定】 ○異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解することは概ねできている。 4 (1) 面積がそろっている㊦と㊧の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ (90.4/87.8) ○ 180° の角の大きさを理解することは概ねできている。 5 (1) 角㊨の角の大きさが、何度であるかを選ぶ (92.9/94.4)	【図形】 ○円周率の意味について理解することに課題がある。 7 (1) 円周率を求める式として正しいものを選ぶ (35.2/41.6) 【数量関係】 ○百分率を求めることに課題がある。 8 200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ (45.1/52.9) ○折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることに課題がある。 9 示された事柄が両方当てはまるグラフを選ぶ (58.0/63.6)

算数B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【量と測定・図形】 ○図形の構成要素や性質を基に，集まった角の大きさの和が360°になっていることを記述することに課題がある。 1（2）一つの点の周りに集まった角の大きさの和が360°になっていることを，着目した図形とその角の大きさを基に書く (40. 8/48. 2) 【数と計算・数量関係】 ○示された考えを解釈し，条件を変更して数量の関係を考察し，分配法則の式に表現することに課題がある。 4（1）「32，40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを，分配法則を用いた式に表す (56. 8/62. 7)	【数量関係】 ○メモの情報とグラフを関連付け，総数や変化に着目していることを解釈し，それを記述することに課題がある。 3（1）メモ1とメモ2は，それぞれ，グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く (15. 8/20. 7) ○棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを，適切に判断することに課題がある。 3（2）一つの事柄について示した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ (20. 7/23. 9)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	61.9	64.0 (64.0)		2.1
算数の勉強は大切だと思いますか	89.8	92.1 (91.0)		2.3
算数の授業の内容はよく分かりますか	83.5	83.4 (84.0)		0.1
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	72.5	74.3 (72.3)		1.8
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	74.9	78.4 (75.9)		3.5
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	60.6	64.4 (59.6)		3.8
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	88.4	90.3 (89.0)		1.9
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	76.6	78.5 (76.5)		1.9
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	76.0	80.4 (78.3)		4.4
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	78.0	85.8 (82.2)	◇	7.8
今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	67.5	70.6 (68.7)		3.1

- 「算数の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が昨年度と比べて減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H29 90.7)
- 「算数の授業内容はよくわかる」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、全国を上回っている事は評価できる。(H29 82.6)
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う」と感じている児童の割合が昨年度と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H29 84.9)
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」児童の割合が昨年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H29 81.3)

問題別調査結果 [算数A：主として知識]
泉佐野市教育委員会－児童

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について
各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1（1）	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	除法で表すことができる二つの数量の関係を理解している	4A (3)イ 5A (3)			5D (1)ア					○	○		64.3	63.9	62.9	1.4	1.8	1.7
1（2）	針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができる	5A (3)ア						○		○			62.2	65.7	66.7	3.2	2.5	2.4
1（3）	針金1mの重さを求める式を選ぶ	1に当たる大きさを求める問題では、除数が小数である場合でも除法を用いることを理解している	5A (3)ア			5D (1)ア					○	○		66.5	65.4	65.3	2.5	2.3	2.2
2	答えが12÷0.8の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解している	2A(4)ア 4B(3)イ 5A(3)ア								○	○		38.8	41.2	39.9	1.1	1.1	1.0
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	十進位取り記数法で表された数の大小について理解している	2A (1)イ								○	○		77.0	76.4	76.4	1.1	1.3	1.3
4（1）	面積がそろっている㊲と㊳の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解している	5B (4)ア								○	○		90.4	89.2	87.8	0.5	0.6	0.6
4（2）	㊲と㊳の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解している	5B (4)ア								○	○		49.7	50.0	50.1	1.4	1.0	1.0
5（1）	角㊵の角の大きさが、何度であるかを選ぶ	180°の角の大きさを理解している	4B (2)アイ								○	○		92.9	94.1	94.4	1.6	1.1	1.1
5（2）	分度器の目盛りを読み、180°よりも大きい角の大きさを求める	180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができる	4B (2)アイ						○			○		59.5	57.1	58.5	2.0	1.5	1.5
6	空間の中にあるものの位置を正しく書く	示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することができる			4C (3)					○		○		69.9	71.1	73.5	5.5	3.5	3.3
7（1）	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	円周率の意味について理解している			3C (1)ウ 5C (1)エ						○	○		35.2	41.0	41.6	4.8	3.2	3.2
7（2）	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	直径の長さと円周の長さの関係について理解している			3C (1)ウ 5C (1)エ	5D (1)ア					○	○		54.0	57.1	55.6	6.2	3.6	3.6
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ	百分率を求めることができる				5D (3)			○		○			45.1	52.9	52.9	7.7	4.6	4.6
9	示された事柄が両方当てはまるグラフを選ぶ	折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができる				4B (1)ア 4D (4)イ			○		○			58.0	62.0	63.6	12.1	7.3	7.2

問題別調査結果 【算数B：主として活用】

泉佐野市教育委員会一児童

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1（1）	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ			30(1)イ 30(1)フ 40(1)イ 50(1) 24.4						○	○		72.5	71.8	71.7	0.1	0.3	0.3
1（2）	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が360°になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が360°になっていることを記述できる		40 (2)アイ	30(1)フ 40(1)イ 50(1) 24.4			○					○	40.8	47.4	48.2	16.5	14.9	14.4
2（1）	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができる	1A (2)ア 2A (2)ア	30 (3)イ	20 (1)			○				○		69.3	69.0	70.5	2.3	1.6	1.5
2（2）	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができる	3A (2)イ 3A (3)アイ	30 (3)				○				○		46.5	47.7	47.9	2.9	1.6	1.6
3（1）	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる			30 (3)ア			○				○		15.8	18.8	20.7	21.5	19.1	18.0
3（2）	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができる			30 (3)ア 50 (4)			○			○			20.7	22.7	23.9	1.5	1.1	1.1
4（1）	「32、40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す	示された考え方を解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することができる	20(1)エ 20(2)ウ 20(3)ウ		40 (2)ア 40 (3)ア			○				○		56.8	60.8	62.7	9.1	6.5	6.2
4（2）	横に並んでいる七つの数について、示された表現方法を適用して書く	示された考え方を解釈し、条件を変更して考察した数量の関係を、表現方法を適用して記述できる	20(2)フ 20(3)ア 40(2)イ					○				○		55.4	58.2	59.5	15.2	12.3	11.3
5（1）	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できる	20(2)フ 20(3)イ 40(2)イ	20 (1)ア				○				○		41.2	42.8	43.2	18.9	15.9	16.6
5（2）	4色を順に繰り返しつなげ、輪かざり1本を作ったときの、30個目の折り紙の輪の色を選ぶ	折り紙の輪の色の規則性を解釈し、それを基に条件に合う色を判断することができる	10(1)イ 20(1)フ 20(2)イ 40(2)イ					○			○			63.6	67.0	66.5	10.2	7.3	8.3

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校理科

1. 全体の傾向

- ・平均正答率の中央値が全国に比べると低い。上位層が少なく、中位層が中間地点に多く分布している。
平均正答率(泉佐野市 57 / 大阪府 57 / 全国 60.3)
- ・主として「活用」に関する問題より、主として「知識」に関する問題の方が平均正答率は高かった。
主として「知識」に関する問題（泉佐野市 77 / 大阪府 75 / 全国 78.0）
主として「活用」に関する問題（泉佐野市 53 / 大阪府 53 / 全国 56.2）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率／全国正答率）

理科「知識」	特 徴 が み ら れ た 設 問
【地球】 ○堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解することは概ねできている。	2（1）流されてきた土や石を積もらせる水の働きを表す言葉を選ぶ (87.3/83.6)

理科「活用」	特 徴 が み ら れ た 設 問
【生命】 ○安全に留意し、生物を愛護する態度を持って、野鳥のひなを観察できる方法を構想することは概ねできている。 1（1）野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ (82.2/82.1) ○人の腕が曲がる仕組みを模型に適用することに課題がある。 1（4）人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ (51.3/56.6) 【物質】 ○より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察することは概ねできている。 4（2）海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ (86.8/89.4) ○物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用することに課題がある。 4（3）食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ (39.7/42.7) ○実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述することに課題がある。 4（4）食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書く (26.5/35.9)	【エネルギー】 ○電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想することに課題がある。 3（2）回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ (42.7/47.7) 【地球】 ○土地の浸食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想することに課題がある。 2（2）流れる水の働きによる土地の浸食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ (49.9/55.4) ○より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述することに課題がある。 2（3）一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く (19.8/20.1) 【エネルギー・地球】 ○太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用することに課題がある。 3（4）目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中での光電池の適切な位置や向きを選ぶ (39.1/41.9)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
理科の勉強は好きですか	75.8	83.5 (76.6)	◇	7.7
理科の勉強は大切だと思いますか	76.4	85.4 (80.0)	○	10.8
理科の授業の内容はよく分かりますか	85.4	89.4 (85.3)		4.0
自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	83.8	87.0 (83.5)		3.2
理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	56.8	64.7 (57.2)	◇	7.9
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	66.0	72.9 (67.2)	◇	6.9
将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	22.4	26.1 (23.6)		3.7
理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	47.7	54.5 (50.9)	◇	6.8
理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	80.5	89.1 (85.0)	◇	8.6
観察や実験を行うことは好きですか	87.1	89.8 (86.9)		2.7
理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	66.2	75.2 (69.0)	◇	9.0
理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	75.3	81.8 (76.1)	◇	6.5
理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	58.9	68.1 (61.0)	◇	9.2
今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	71.7	77.3 (73.7)	◇	5.6
5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか	82.5	87.5 (81.9)	◇	5.0
5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことが出てきましたか	69.2	75.1 (67.9)	◇	5.9
今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか	76.3	82.0 (77.3)	◇	5.7

- 「理科の勉強は好きだ」と感じている児童の割合が平成27年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H27 77.8)
- 「理科の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が平成27年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H27 83.0)
- 「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」児童の割合が平成27年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H27 61.6)
- 「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つ」と感じている児童の割合が平成27年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H27 71.1)
- 「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしている」児童の割合が平成27年度と比べて少し増加し、全国との差も少し縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 47.5)
- 「理科の授業では、理科室で観察や実験を月1回以上行っている」と回答した児童の割合が平成27年度と比べて増加し、全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 75.9)
- 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」児童の割合が平成27年度と比べて少し増加し、全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 65.5)
- 「理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている」児童の割合が平成27年度と比べて少し増加し、全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 72.7)
- 「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えている」児童の割合が平成27年度と比べて減少し、全国との差も大きいことは課題である。(H27 60.4)
- 「今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題において、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が平成27年度と比べて増加し、全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 68.4)

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について
各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	枠組み		学習指導要領の区分等		評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	A区分	B区分	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
					物質	エネルギー													
1（1）	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想できる	○			4B (2)ア		○			○			82.2	79.8	82.1	0.0	0.0	0.0
1（2）	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ	調べた結果について考察する際に、問題に対応した視点で分析できる	○			4B (1)ア		○			○			72.6	74.7	76.2	0.0	0.1	0.1
1（3）	腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く	骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解している	○			4B (1)イ				○		○		75.3	74.2	79.4	4.9	4.9	3.8
1（4）	人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ	人の腕が曲がる仕組みを模型に適用できる	○			4B (1)イ		○			○			51.3	52.8	56.6	1.3	0.5	0.4
2（1）	流されてきた土や石を積みもらせる水の動きを表す言葉を選ぶ	堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している	○				5B (3)ア				○	○		87.3	82.2	83.6	0.3	0.1	0.1
2（2）	流れる水の動きによる土地の侵食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ	土地の侵食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○				5B (3)ア	○			○			49.9	52.9	55.4	0.4	0.3	0.3
2（3）	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる	○				5B (3)ウ	○				○		19.8	19.3	20.1	1.1	1.2	1.0
2（4）	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の変化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言えることを選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、複数の情報を関係付けながら、分析して考察できる	○				5B (3)ウ	○			○			59.4	56.2	59.8	0.3	0.4	0.3
3（1）	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ	乾電池のつなぎ方を変えたと電流の向きが変わることを実際の回路に適用できる	○			4A (3)ア		○			○			58.9	60.1	63.5	0.3	0.3	0.3
3（2）	回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ	電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	○			4A (3)ア					○			42.7	44.5	47.7	0.9	0.6	0.5
3（3）	回路を流れる電流の向きと大きさについて、実験結果から考え直した内容を選ぶ	実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善できる	○			4A (3)ア		○			○			56.9	57.6	59.4	0.8	0.7	0.6
3（4）	目的の時間だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中の光電池の適切な位置や向きを選ぶ	太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できる	○			4A (3)イ	3B (3)ア				○			39.1	38.1	41.9	0.8	0.6	0.6
4（1）	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気づき、適切に操作する方法を選ぶ	ろ過の適切な操作方法を身に付けている	○			5A (1)イ				○		○		67.5	68.4	71.1	0.5	0.6	0.5
4（2）	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察できる	○			5A (1)イ				○				86.8	87.9	89.4	0.9	0.6	0.6
4（3）	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用できる	○			5A (1)ウ				○				39.7	38.9	42.7	1.4	1.3	1.3
4（4）	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導きだす結論を書く	実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述できる	○			4A (2)ウ 5A (1)イ	4B (3)イ					○		26.5	30.8	35.9	10.2	9.8	8.9

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）小学校児童質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（24問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（6問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市＜泉佐野市回答率／全国回答率＞（大阪府回答率）
【自分自身について】	○自分には、よいところがあると思う割合は、全国を下回っている。	○自分には、よいところがあると思いますか ＜78.9／84.0＞（81.3）
【家庭生活の様子】	○毎日、同じくらいの時刻の就寝や起床をしている割合は、全国を下回っている。	○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか ＜71.0／77.0＞（73.8） ○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか ＜83.8／88.8＞（86.8）
	○放課後や週末の過ごし方の割合は、全国と差がある。	○放課後に何をして過ごすことが多いですか 家で勉強や読書 ＜54.9／64.1＞（51.8） スポーツ（習い事を含む） ＜40.4／47.2＞（44.8） テレビ、ビデオ、ゲーム、インターネット ＜87.0／81.0＞（81.8） 友達と遊ぶ ＜79.8／74.5＞（79.7）
		○週末に何をして過ごすことが多いですか 学校で授業 ＜20.3／14.8＞（14.0） 家で勉強や読書 ＜48.9／58.1＞（45.8） スポーツ（習い事を含む） ＜36.5／43.4＞（40.4）
	○地域の行事、ボランティア活動に参加したことがある割合は、全国を下回っている。	○今住んでいる地域の行事に参加していますか ＜42.3／62.7＞（51.4） ○地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 参加したことがある＜24.0／36.1＞（25.9）
	○地域や社会で起こっている出来事に関心がある割合や、よくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。	○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか ＜55.7／63.8＞（58.5） ○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか ＜43.2／49.9＞（44.2）

	○新聞をほとんど、または、全く読まない割合は、全国を上回っている。	○新聞を読んでいますか ほとんど、または、全く読まない <u><73.7/60.9></u> (70.6)
【家庭学習の様子】	○家で、授業の予習・復習をしている割合は、全国を下回っている。 ○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。	○家で、学校の授業の予習・復習をしていますか <u><48.8/62.6></u> (51.9) ○学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない <u><29.5/18.7></u> (24.9)
【学校での生活の様子】	○学校のきまりを守っている割合は、全国を下回っている。	○学校のきまりを守っていますか <u><82.1/89.5></u> (84.9)
【学校での学習の様子】	○社会や自然のことがらに「不思議だな」「おもしろいな」等思う割合は、全国を下回っている。 ○授業の中で、課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○授業で、工夫して発表していたと思う割合は、全国を下回っている。	○今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いますか <u><76.3/82.0></u> (77.3) ○5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか <u><71.4/76.7></u> (72.5) ○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか <u><55.2/61.0></u> (57.1)

中 学 校

(平成30年4月17日実施 800名参加)

国語に関する分析
数学に関する分析
理科に関する分析
生徒質問紙の分析

いっしょに取り組みましょう！

- ①授業中は，学習ルールを守りましょう。
- ②自分の考えを人に伝えるときは，理由もあわせて伝えましょう。
- ③宿題を含めて，家庭学習をする習慣をつけましょう。
- ④本を読む習慣をつけましょう。(1日30分～1時間を目安に)
- ⑤スマホ・タブレットの使用は，時間を決めましょう。(1日1時間以内を目安に)
- ⑥地域や社会で起こっている問題や出来事に関心を持ちましょう。

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校国語

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況である。選択式以外の問題において、無解答率が高い傾向がある。
平均正答率(泉佐野市 72／大阪府 75／全国 76.1)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国とほぼ同じ状況であるが、全国に比べ上位層が少ない。記述式問題の無解答率が高く、書くことに対する苦手意識が表れている。
平均正答率(泉佐野市 55／大阪府 59／全国 61.2)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

国語 A	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことに課題がある。 1ー スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する (80.4/87.4) ○話合いの話題や方向を捉えることに課題がある。 6ー 話合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する (63.1/72.4) ○話合いの話題や方向を捉えて的確に話すことに課題がある。 6二 話合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く (55.3/65.8) 【書くこと】 ○書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成することに課題がある。 2ー 図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する (83.9/89.5) ○書いた文章を読み返し、伝えたい内容が十分に表されているかを検討することに課題がある。 4ー 意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する (54.3/62.8)	【読むこと】 ○文脈の中における語句の意味を理解することに課題がある。 3ー 「それは掛け値のない、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する (82.3/88.2) ○段落が文章全体の中で果たす役割を捉え、内容の理解に役立てることに課題がある。 5ー 本文の第六段落の説明として適切なものを選択する (71.1/76.3) 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】 ○語句の辞書的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉えることは概ねできている。 7ー 場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する(ハナйкаダ) (84.9/87.3) ○接続詞の働きについて理解することは概ねできている。 7二 「それでは」の働きとして適切なものを選択する (84.4/88.4) ○文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。 8ー 1 紙をひもで<u>タバ</u>ねる (68.4/79.0) ○文脈に即して漢字を正しく読むことは概ねできている。 8二 1 <u>模型</u>を作る (94.6/95.7) 8二 2 池の水が<u>凍</u>る (96.5/97.8) 8二 3 技を<u>磨</u>く (97.4/98.1)

○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことについては概ねできているものもあれば、課題があるものもある。 8三イ 適切な語句を選択する（魚の中には群れを作って泳ぐ<u>習性</u>をもつものがある） (89.1/91.0) 8三ウ 適切な敬語を選択する（先生が私たちに大切なことを<u>おっしゃった</u>） (85.1/88.0) 8三キ 適切な語句を選択する（姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。<u>一方</u>、姉は一人で本を読むことが好きだ） (92.5/95.2) 8三ア 適切な語句を選択する（立場の異なる両者の主張は<u>終始一貫</u>して変わらず、最後まで結論が出なかった） (71.9/77.7) 8三エ 適切な語句を選択する（彼は<u>せき</u>を切ったように話し始めた） (27.0/29.2) 8三オ 適切な語句を選択する（意見の折り合いを<u>つける</u>） (54.6/61.8) 8三カ 適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、<u>ひとえに</u>母のおかげです） (57.7/65.4)	○慣用句の意味を理解することは概ねできている。 8四1 「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する (92.1/94.7) ○目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くことに課題がある。 8四2 「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰（何）」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のか^がわかるように書く (20.5/22.3) ○行書の基礎的な書き方を理解して書くことに課題がある。 8五 作品への助言として適切なものを選択する (49.2/54.4) ○古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉えることは概ねできている。 8六1 『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す（いはく） (86.8/91.1) ○歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことに課題がある。 8六2 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし） (57.8/63.0)
--	--

国語B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話すこと・聞くこと】 ○質問の意図を捉えることは概ねできている。 2一 二人の質問の意図として適切なものを選択する (81. 9/86. 8) ○話の展開に注意して聞き, 必要に応じて質問することに課題がある。 2二 二人に続いてする質問を書く (81. 3/88. 3) ○全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すことに課題がある。 2三 ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する (44. 3/54. 6)	【書くこと】 ○目的に応じて文章を読み, 内容を整理して書くことに課題がある。 1三 「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く (11. 4/13. 3) ○相手に的確に伝わるように, あらすじを捉えて書くことに課題がある。 3三 話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く (43. 3/49. 2) 【読むこと】 ○文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉えることに課題がある。 1一 グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する (39. 9/45. 9) ○文章の構成や展開についての自分の考えをもつことに課題がある。 1二 複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する (56. 5/64. 3)

問題別調査結果 【国語A：主として知識】
泉佐野市教育委員会一生涯※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について
各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号																			
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）
1ー	スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	2エ					○			○			80.4	84.8	87.4	0.4	0.2	0.1
2ー	図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する	書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成する	1イ					○			○			83.9	88.2	89.5	0.5	0.4	0.3
2ニ	二つの意見の内容を一文で書き加える	伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書く	2ウ					○				○		62.6	63.7	64.0	6.9	4.5	3.3
3ー	「それは掛け橋のない、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する		1ア					○		○			82.3	87.4	88.2	0.5	0.2	0.2
3ニ	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する		1ウ					○		○			78.0	81.4	82.8	0.6	0.3	0.2
4ー	意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、伝えたい内容が十分に表されているかを検討する	1エ					○			○			54.3	59.6	62.8	0.6	0.3	0.2
4ニ	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する	段落相互の関係に注意し、読みやすく分かりやすい文章にする	2エ					○			○			74.8	77.5	79.4	0.8	0.4	0.3
5ー	本文の第六段落の説明として適切なものを選択する	段落が文章全体の中で果たす役割を捉え、内容の理解に役立てる		2イ					○		○			71.1	75.2	76.3	0.9	0.5	0.5
5ニ	新聞紙の製造工程の一部を言い表したものとして適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える		1イ					○		○			57.8	60.2	59.5	0.6	0.4	0.4
6ー	話合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する	話合いの話題や方向を捉える	1オ				○				○			63.1	68.4	72.4	1.1	0.5	0.5
6ニ	話合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く	話合いの話題や方向を捉えて的確に話す	1オ				○					○		55.3	63.8	65.8	21.2	14.7	13.3
7ー	壁面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する（ハナイカダ）	語句の詩的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉える		1(1)イ(1)						○	○			84.9	85.3	87.3	1.4	0.6	0.6
7ニ	「それでは」の働きとして適切なものを選択する	接続詞の働きについて理解する		1(1)イ(2)						○	○			84.4	87.8	88.4	1.4	1.0	0.9
8ー1	漢字を書く（紙をひもで と バねる）	文脈に即して漢字を正しく書く		2(1)ウ(1)						○		○		68.4	77.3	79.0	21.8	14.2	13.2
8ー2	漢字を書く（舞台の マ クが上がる）			2(1)ウ(1)						○		○		68.1	68.7	72.9	22.3	17.3	14.4
8ー3	漢字を書く（先制点を と ルす）			2(1)ウ(1)						○		○		68.5	71.1	71.4	23.6	19.3	19.5
8ニ1	漢字を読む（模型を作る）	文脈に即して漢字を正しく読む		2(1)ウ(1)						○		○		94.6	94.9	95.7	2.8	2.3	1.9
8ニ2	漢字を読む（池の水が さ る）			2(1)ウ(1)						○		○		96.5	97.3	97.8	1.4	1.2	0.9
8ニ3	漢字を読む（技を ま く）			2(1)ウ(1)						○		○		97.4	97.6	98.1	1.5	1.4	1.1
8三ア	適切な語句を選択する（立場の異なる両者の主張は 経緯 一貫して変わらず、最後まで結論が出なかった）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う		1(1)イ(1)						○	○			71.9	75.1	77.7	1.3	0.8	0.8
8三イ	適切な語句を選択する（魚の中には群れを作って泳ぐ 魚性 をもつものがある）			2(1)イ(1)						○	○			89.1	90.3	91.0	0.8	0.5	0.5
8三ウ	適切な敬語を選択する（先生が私たちに大切なことを おっしゃ った）			2(1)イ(1)						○	○			85.1	87.9	88.0	0.8	0.6	0.6
8三エ	適切な語句を選択する（彼は せき を切ったように話し始めた）			1(1)イ(1)						○	○			27.0	29.6	29.2	0.9	0.8	0.9
8三オ	適切な語句を選択する（意見の折り合いを と ける）			1(1)イ(1)						○	○			54.6	56.6	61.8	1.0	0.8	0.9
8三カ	適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、 ひとえ に母のおかげです）			1(1)イ(1)						○	○			57.7	63.6	65.4	1.5	0.8	1.0
8三キ	適切な語句を選択する（姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。一方、妹は一人で本を読むことが好きだ）			1(1)イ(1)						○	○			92.5	94.7	95.2	1.1	0.9	1.0
8四1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	慣用語の意味を理解する		3・4(1)ア(1)						○	○			92.1	94.2	94.7	1.0	0.7	0.8
8四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰（何）」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くように書く		2(1)イ(1)						○		○		20.5	24.4	22.3	13.2	7.5	6.5
8五	作品への助言として適切なものを選択する	行書の基礎的な書き方を理解して書く		1(2)イ						○	○			49.2	50.0	54.4	1.6	1.0	1.2
8六1	『韓非子』の中の話の語句の訳を抜き出す（いはく）	古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉える		2(1)ア(1)						○		○		86.8	89.6	91.1	8.0	5.8	5.1
8六2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし）	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む		1(1)ア(1)						○		○		57.8	64.0	63.0	13.9	8.7	7.4
8六3	『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する	古典に表れたものの見方や考え方を理解する		2(1)ア(1)						○	○			78.9	80.4	81.3	2.5	1.7	2.2

問題別調査結果 [国語B：主として活用]
泉佐野市教育委員会一生涯※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について
各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題別集計結果			各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。																	
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)			
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1ー	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉える			1イ					○		○			39.9	44.7	45.9	0.6	0.2	0.2
1二	複数の詩書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する	文章の構成や展開について自分の考えをもつ			1エ					○		○			56.5	61.5	64.3	0.5	0.3	0.2
1三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く		2ウ	1イ		○		○	○			○		11.4	12.7	13.3	16.6	10.1	7.0
2ー	二人の質問の意図として適切なものを選択する	質問の意図を捉える	1エ						○			○			81.9	84.5	86.8	0.5	0.3	0.2
2二	二人に続いてする質問を書く	話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問する	1エ				○	○					○		81.3	86.6	88.3	10.9	7.6	5.9
2三	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する	全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す	1イ						○			○			44.3	51.0	54.6	0.6	0.4	0.4
3ー	登場人物についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する		1ウ						○		○			76.8	78.8	80.2	0.6	0.4	0.4
3二	文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てる		2イ						○		○		○	63.9	67.2	68.2	0.8	0.4	0.4
3三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書く	1ウ	1イ	2(1) 7(4)	○		○	○	○			○		43.3	47.4	49.2	22.8	15.2	12.4

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校数学

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上位層がやや少なく、中位層及び下位層がやや多い。
平均正答率(泉佐野市 62／大阪府 65／全国 66.1)

「B区分問題」

- ・平均正答数の全体的な分布状況は全国と比べ上位層及び中位層がやや少なく、下位層に少し偏りが見られる。
平均正答率(泉佐野市 40／大阪府 46／全国 46.9)

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率/全国正答率）

数学A	特徴がみられた設問
【数と式】 ○数直線上に示された負の整数を読み取ること は概ねできている。 1（1）数直線上の点が表示する負の整数の値を読み 取る (93.6/94.6) ○数量の大小関係を不等式に表すことに課題が ある。 2（1）「1個 a kg の荷物3個と1個 b kg の荷 物4個の全体の重さは15 kg 以上で ある」という数量の関係を表した不等式 を書く (33.8/41.5) ○単項式どうしの除法の計算は概ねできている。 2（2）$6a^2b \div 3a$ を計算する (89.3/91.0) ○簡単な比例式を解くことは概ねできている。 3（2）比例式 $x : 20 = 3 : 4$ を解く (86.1/87.8) 【図形】 ○折り目の線の作図と角の二等分線の関係を理 解することに課題がある。 4（2）$\triangle ABC$を辺 ABが辺 ACに重なるよう に折った線を作図するための線を選ぶ (48.6/54.9) ○回転移動した図形をかくことに課題がある。 4（3）長方形 $ABCD$を、点 Aを中心として時 計回りに 90° だけ回転移動した図形 をかく (57.6/66.1)	○空間における平面と直線との位置関係（面と辺が 平行であること）を理解することに課題がある。 5（1）直方体において、与えられた面に平行な辺 を書く (69.0/74.3) ○半円を、その直径を軸として回転させると、球が 構成されることを理解することに課題がある。 5（2）半円の直径を軸として回転させてできる立 体の名称を書く (74.4/82.4) ○見取図、投影図から空間図形を読み取ること に課題がある。 5（3）与えられた円柱の見取図から、その円柱の 投影図を選ぶ (78.7/83.7) ○多角形の内角の和の性質を理解することに課題が ある。 6（2）五角形の1つの頂点を動かし、角の大き さを 90° に変えたときの内角の和の変化 として正しいものを選ぶ (67.3/75.7) ○2つの三角形が合同であるために必要な辺や角の 相等関係について理解することに課題がある。 7（1）$\triangle ABC$と $\triangle DEF$が合同であるための条 件として、正しいものを選ぶ (64.3/72.0) ○証明の必要性和意味を理解することに課題がある。 8 対頂角は等しいことの証明について正しい記述 を選ぶ (38.6/45.5)

【関数】 ○比例 $y = ax$ における比例定数 a の意味を理解することに課題がある。 9 (1) 比例 $y = 5x$ について、正しい記述を選ぶ (60.5/65.5) ○座標平面上に点の位置を示すことに課題がある。 10 点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す (63.8/69.9) ○一次関数 $y = ax + b$ について、x の値の増加に伴う y の増加量を求めることに課題がある。 11 (1) 一次関数 $y = 2x + 7$ について、x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める (38.5/45.3) ○一次関数の意味を理解することに課題がある。 12 歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ (33.6/36.4)	【資料の活用】 ○最頻値は、資料の中で最も多く出てくる値であることを理解することに課題がある。 14 (1) 生徒35人の靴をサイズごとに調べ、最頻値が25.5cmだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ (63.3/68.4) ○多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解することに課題がある。 15 (1) 1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ (25.8/40.2) ○表などを利用して、確率を求めることに課題がある。 15 (2) 大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める (65.0/71.3)
--	---

数学B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【数と式】 ○問題場面における考察の対象を明確に捉えることに課題がある。 2 (1) はじめの数が10のときの計算結果を求める (81.5/89.5) ○事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することに課題がある。 2 (2) はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する (33.5/37.5) ○里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することに課題がある。 5 (2) 通常料金をaとしたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する (5.1/10.4) 【図形】 ○証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことに課題がある。 4 (1) 証明されたことから、新たにわかることを選ぶ (47.6/55.4) ○発展的に考え、条件を変えた場合について、証明の一部を書き直すことに課題がある。 4 (2) 平行四辺形ABCDの外側に2つの点E, Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形となることの証明を完成する (34.0/42.4) ○付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することに課題がある。 4 (3) 平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する (31.5/42.3)	【関数】 ○事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを事象に即して解釈することに課題がある。 3 (1) 列車の運行のようすが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ (58.6/67.6) ○グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することに課題がある。 3 (2) グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める (70.2/77.7) ○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。 3 (3) A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Eが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する (12.4/13.2) 【資料の活用】 ○与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題がある。 1 (1) 全校生徒300人に対する上位4曲を回答した生徒数の割合を求める (47.6/55.7) ○与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることに課題がある。 1 (2) 放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める (37.0/43.9) ○不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することに課題がある。 1 (3) 全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する (28.7/36.2) ○与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題がある。 5 (1) S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く (13.2/16.0)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
数学の勉強は好きですか	54.0	53.9 (52.1)		0.1
数学の勉強は大切だと思いますか	77.7	83.6 (79.5)	◇	5.9
数学の授業の内容はよく分かりますか	70.5	71.0 (71.8)		0.5
数学ができるようになりたいと思いますか	84.5	92.5 (89.8)	◇	8.0
数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	67.1	70.3 (68.5)		3.2
数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	30.4	38.7 (34.8)	◇	8.3
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	62.2	72.9 (66.7)	○	10.7
数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	60.7	69.2 (66.4)	◇	8.5
数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか	63.5	70.4 (68.0)	◇	6.9
数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	69.7	80.6 (76.5)	○	10.9
今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	50.1	55.5 (55.3)	◇	5.4

- 「数学の勉強は好きだ」と感じている生徒の割合は、昨年度と比べると少し増加し、全国を上回っていることは評価できる。(H29 51.2)
- 「数学の勉強は大切だと思う」と感じている生徒の割合は、昨年度と比べると少し増加したが、全国との差が広がったことは課題である。(H29 76.4)
- 「数学ができるようになりたいと思う」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少しているが、高い割合であることは評価できる。(H29 85.3)
- 「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H29 39.2)
- 「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少し、全国との差も広がったことは課題である。(H29 63.8)
- 「数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差も広がったことは課題である。(H29 64.4)
- 「数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしている」生徒の割合は、昨年度と比べると少し減少していることは課題である。(H29 65.0)
- 「数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」生徒の割合は、昨年度と比べると減少し、全国との差が広がったことは課題である。(H29 72.9)
- 「今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合は、昨年度と比べると増加し、全国との差が縮まったことは評価できる。(H29 46.1)

問題別調査結果 [数学A：主として知識]

秋佐市教育委員会 一生涯

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの区分について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式	正答率(%)			無解答率(%)		
			数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解		貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)	貴教育委員会	大阪府(公立)	全国(公立)
1(1)	数直線上の点が表示する負の整数の値を読み取る	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	1(1)ア						○		○	93.6	94.4	94.6	1.6	0.7	0.4
1(2)	絶対値が6である数を書く	絶対値の意味を理解している	1(1)ア							○	○	65.4	65.3	69.0	10.0	8.7	7.3
1(3)	$2 \times (-5^2)$ を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	1(1)ウ						○		○	68.9	69.7	68.9	3.5	1.4	1.0
1(4)	ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解している	1(1)エ							○	○	53.8	54.8	54.2	0.5	0.2	0.1
2(1)	「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	数量の大小関係を不等式に表すことができる	1(2)エ						○		○	33.8	35.6	41.5	12.4	10.7	8.5
2(2)	$6a^2b \div 3a$ を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	2(1)ア						○		○	89.3	91.4	91.0	4.4	2.9	2.4
2(3)	$a=3$ 、 $b=-4$ のときの式 $a-2b$ の値を求める	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	1(2)エ						○		○	76.4	78.3	78.5	8.6	6.0	4.8
2(4)	等式 $S = \frac{1}{2}ah$ を、 a について解く	具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形することができる	2(1)ウ						○		○	48.1	48.5	48.2	20.9	17.1	15.3
3(1)	一元一次方程式 $6x-3=9$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	1(3)イ							○	○	62.3	63.6	64.0	1.5	0.6	0.6
3(2)	比例式 $x:20=3:4$ を解く	簡単な比例式を解くことができる	1(3)ウ						○		○	86.1	87.7	87.8	6.8	5.7	5.0
3(3)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} 5x-2y=10 \\ 3x-2y=2 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	2(2)ウ						○		○	76.1	79.2	80.0	7.5	5.7	4.6
3(4)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	着目する必要がある数量を見だし、その数量に着目し、連立二元一次方程式をつくることができる	2(2)ウ							○	○	70.7	73.3	75.2	1.5	0.8	0.6
4(1)	ひし形が線対称な図形か点対称な図形か選ぶ	ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることを理解している	4(1)イ							○*	○	63.5	66.6	67.1	0.5	0.4	0.3
4(2)	$\triangle ABC$ を辺 AB が辺 AC に重なるように折った線を作図するための線を選ぶ	折り目の線で作図と角の二等分線の関係を理解している	1(1)ア							○	○	48.6	53.1	54.9	0.6	0.8	0.8
4(3)	長方形 $ABCD$ を、点 A を中心として時計回りに 90° だけ回転移動した図形をかく	回転移動した図形をかくことができる	1(1)イ						○		○	57.6	64.6	66.1	8.1	5.7	4.4
5(1)	直方体において、与えられた面に平行な辺を書く	空間における平面と直線との位置関係(面と辺が平行であること)を理解している	1(2)ア							○	○	69.0	74.1	74.3	3.6	2.1	1.4
5(2)	半円の直径を軸として回転させてできる立体の名称を書く	半円を、その直径を軸として回転させると、球が構成されることを理解している	1(2)イ							○	○	74.4	79.9	82.4	5.6	3.9	2.9
5(3)	与えられた円柱の見取図から、その円柱の投影図を選ぶ	見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる	1(2)イ							○	○	78.7	81.9	83.7	0.4	0.3	0.3
5(4)	底面の四角形が合同で高さが等しい四角柱と四角錐の体積の関係について、正しいものを選ぶ	四角錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい四角柱の体積の $\frac{1}{3}$ であることを理解している	1(2)ウ							○	○	53.0	55.5	57.6	0.5	0.6	0.5
6(1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれと隣り合わない2つの内角の和の関係を理解している	2(1)ア							○	○	69.2	71.9	71.4	0.8	0.4	0.4
6(2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	2(1)イ							○	○	67.3	74.5	75.7	0.9	0.5	0.4
7(1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ	2つの三角形が合同であるために必要な辺や角の相等関係について理解している	2(2)ア							○	○	64.3	71.2	72.0	0.9	0.5	0.5
7(2)	長方形で成り立ち、ひし形でも成り立つことを選ぶ	長方形やひし形が平行四辺形の特別な形であることを理解している	2(2)ウ							○	○	74.1	77.1	78.2	0.8	0.5	0.5
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性和意味を理解している	2(2)イ							○	○	38.6	43.0	45.5	0.8	0.6	0.6
9(1)	比例 $y=5x$ について、正しい記述を選ぶ	比例 $y=ax$ における比例定数 a の意味を理解している	1(1)イ							○	○	60.5	65.3	65.5	1.0	1.1	1.2
9(2)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることができる	1(1)エ						○		○	53.3	55.7	55.0	15.9	13.5	13.0
9(3)	反比例のグラフから表を選ぶ	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している	1(1)エ							○	○	51.0	53.4	52.8	1.5	1.2	1.4
10	点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す	座標平面上に点の位置を示すことができる	1(1)ウ							○	○	63.8	71.1	69.9	5.1	3.4	2.9
11(1)	一次関数 $y=2x+7$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める	一次関数 $y=ax+b$ について、 x の値の増加に伴う y の増加量を求めることができる	2(1)イ						○		○	38.5	45.0	45.3	17.7	16.0	14.8
11(2)	一次関数 $y=-2x+6$ が表すグラフを選ぶ	一次関数 $y=ax+b$ について、 a と b の値とグラフの特徴を関連付けて理解している	2(1)イ							○	○	52.5	54.7	56.3	1.0	0.8	0.9
12	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ	一次関数の意味を理解している	2(1)ア							○	○	33.6	37.9	36.4	0.9	0.9	1.0
13	グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ	連立二元一次方程式の解を座標とする点は、座標平面上の2直線の交点であることを理解している	2(1)ウ							○	○	60.0	62.2	62.7	1.5	1.5	1.9
14(1)	生徒35人の靴をサイズごとに調べ、最頻値が25.5cmだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	最頻値は、資料の中で最も多く出てくる値であることを理解している	1(1)ア							○	○	63.3	66.4	68.4	0.8	1.1	1.4
14(2)	反復検とひの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる	1(1)ア						○		○	73.6	71.5	74.0	5.6	4.9	4.6
15(1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している	2(1)ア							○	○	25.8	37.2	40.2	1.1	1.4	1.8
15(2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める	表などを利用して、確率を求めることができる	2(1)ア						○		○	65.0	71.1	71.3	11.8	10.4	9.7

* 評価の観点は、数量や図形についての知識・理解(小学校)に対応させている。

問題別調査結果 [数学B：主として活用]

泉佐野市教育委員会一生徒

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果			学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
問題番号	問題の概要	出題の趣旨	数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）	貴教育委員会	大阪府（公立）	全国（公立）
1（1）	全校生徒300人に対する上位4曲を回答した生徒数の割合を求める	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる				小5数量(3)1(1)イ			○*			○		47.6	53.3	55.7	18.3	13.4	11.1
1（2）	放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める	与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることができる				2(1)7.4			○			○		37.0	41.9	43.9	14.2	9.9	7.0
1（3）	全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することができる				2(1)イ			○				○	28.7	33.7	36.2	43.9	31.4	24.9
2（1）	はじめの数が10のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	1(1)ウ						○			○		81.5	87.5	89.5	11.8	6.4	4.4
2（2）	はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	2(1)4.9						○				○	33.5	39.6	37.5	40.1	26.7	25.0
2（3）	計算の順番を入れ替えたものを選択し、その計算結果が何の倍数になるかを求める	3つの計算の順番を入れ替えたときの計算結果を数学的に表現することができる	2(1)4.9						○			○		64.9	67.0	68.3	2.3	1.5	1.1
3（1）	列車の運行のようすが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを事象に即して解釈することができる				2(1)4.4			○			○		58.6	64.6	67.6	1.0	0.6	0.5
3（2）	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる				2(1)4.4			○			○		70.2	75.0	77.7	13.9	8.9	6.9
3（3）	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Eが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる				2(1)4.4			○				○	12.4	13.2	13.2	46.9	36.0	33.4
4（1）	証明されたことから、新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことができる	2(2)ウ						○			○		47.6	54.6	55.4	1.1	0.8	0.7
4（2）	平行四辺形ABCDの外側に2つの点E、Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形となることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について、証明の一部を書き直すことができる	2(2)4.9						○			○		34.0	42.5	42.4	8.0	7.4	6.2
4（3）	平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する	付加された条件の下で、新たな事柄を見いだし、説明することができる	2(2)ウ						○				○	31.5	41.0	42.3	36.5	28.7	24.6
5（1）	S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる				小5数量(3)			○*			○		13.2	15.8	16.0	31.0	26.8	24.1
5（2）	通常料金をaとしたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる	2(1)イ						○				○	5.1	9.8	10.4	9.6	8.6	6.6

* 評価の観点は、数量や図形についての技能(小学校)に対応させている。

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校理科

1. 全体の傾向

- ・平均正答率の全体的な分布状況は全国とほぼ同じであるが、全国と比べ上・中位層が少なく、低位層がやや多く分布している。

平均正答率(泉佐野市 61/ 大阪府 64 / 全国 66.1)

- ・主として「活用」に関する問題より、主として「知識」に関する問題の方が平均正答率は高かった。
主として「知識」に関する問題 （泉佐野市 65/ 大阪府 67/ 全国 67.9）
主として「活用」に関する問題 （泉佐野市 59/ 大阪府 62/ 全国 64.9）

2. 学力状況調査より（泉佐野市正答率／全国正答率）

理科「知識」	特 徴 が み ら れ た 設 問
【物理】 6（1）電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電気用図記号の知識を身に付けることに課題がある。（62.5/70.5） 6（2）電流実験の結果を示した表から電流の値を読み取ることに課題がある。（72.1/77.2） 6（2）抵抗オームの法則を使って、抵抗の値を求めることに課題がある。（44.5/51.9） 【化学】 2（2）濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを指摘することに課題がある。（71.0/76.5） 4（1）ガスバーナーの空気の量を調節する場所を指摘することに課題がある。（61.8/73.4） 8（1）アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身に付けることは概ねできている。（84.5/83.5）	【生物】 5（1）神経系の働きについての知識を身に付けていることは概ねできている。（63.9/57.2） 【地学】 9（1）植物の葉などから水蒸気が出る働きが蒸散であるという知識を身に付けていることは概ねできている。（85.9/88.0）

理科「活用」	特 徴 が み ら れ た 設 問
【物理】 1 (2) テレプロンプターのモデルの光の道筋を検討して改善し、適切な光の道筋を説明することに課題がある。(67.0/73.7) 6 (3) 豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と電力との関係を指摘することは概ねできている。(87.5/91.4) 7 (3) 初期微動継続時間の長さや震源からの距離の知識と音の速さに関する知識を活用することは概ねできている。(90.1/94.4) 【化学】 4 (2) 炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘することに課題がある。(35.3/44.1) 4 (3) 化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明することに課題がある。(41.6/49.4) 8 (2) 発熱パックに入っているアルミニウムが水の温度変化に関係していることを指摘することに課題がある。(66.4/72.0) 8 (3) 探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見だし探究を深めようとすることに課題がある。(アルミニウムは水の温度変化に関係していることについての新たな問題を見いだす)(64.5/74.0)	【生物】 2 (1) 無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用することは概ねできている。(84.8/86.2) 2 (3) 「アサリが出した砂の質量は明るさに関係しているとはいえない」と考察した理由を指摘することに課題がある。(74.5/79.7) 2 (4) 1つの要因を変えるとその他にも変わる可能性のある要因を指摘することに課題がある。(43.9/61.3) 【地学】 3 (1) 風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用することに課題がある。(33.6/37.5) 3 (3) シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘することに課題がある。(46.0/52.3) 7 (2) 緊急地震速報を受け取ってからS波による揺れが始まるまでの時間が最も長い観測地点を指摘することに課題がある。(72.9/78.5) 9 (2) 植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘することに課題がある。(13.9/19.4)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	泉佐野市	全国 (大阪府)	10%○ 5%◇	差
理科の勉強は好きですか	59.0	62.9 (56.9)		3.9
理科の勉強は大切だと思いますか	64.7	70.6 (65.0)	◇	5.9
理科の授業の内容はよく分かりますか	64.2	70.0 (68.0)	◇	5.8
自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	65.4	77.6 (71.0)	○	12.2
理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	38.5	45.4 (39.7)	◇	6.9
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	45.4	55.7 (49.1)	○	10.3
将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	23.8	22.2 (22.1)		1.6
理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	26.0	41.4 (34.5)	○	15.4
理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか	20.9	87.1 (59.8)	○	66.2
観察や実験を行うことは好きですか	67.6	82.1 (73.2)	○	14.5
理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	36.2	58.5 (48.2)	○	22.3
理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	43.5	72.3 (61.3)	○	28.8
理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	39.5	59.0 (50.9)	○	19.5
今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	56.2	62.8 (59.8)	◇	6.6
調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）	90.5	92.3 (92.8)		1.8

- 「理科の勉強は大切だ」と感じている生徒の割合が平成27年度と比べて少し増加し、全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 62.7)
- 「理科の授業の内容はよく分かる」と感じている生徒の割合が平成27年度と比べて少し増加したが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 63.1)
- 「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」生徒の割合が依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 64.6)
- 「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」生徒の割合が全国との差も縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 38.4)
- 「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じている生徒の割合が平成27年度と比べて少し減少し、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 47.9)
- 「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい」と感じている生徒の割合が平成27年度と比べて少し増加したことは評価できる。(H27 22.6)
- 「理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしている」生徒の割合が依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 25.2)
- 「理科の授業では、理科室で観察や実験を月1回以上行っている」と回答した生徒の割合が平成27年度と比べて、全国との差は縮まったが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 27.6)
- 「観察や実験を行うことは好きだ」と感じている生徒の割合が依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 67.4)
- 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」生徒の割合が平成27年度と比べて少し増加したが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 34.3)
- 「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している」生徒の割合が平成27年度と比べて少し増加したが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 41.7)
- 「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えている」生徒の割合が依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 39.2)
- 「今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題において、最後まで解答を書こうと努力した」生徒の割合が平成27年度と比べて増加したが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 50.2)
- 「調査問題の解答時間は十分だった」と感じている生徒の割合が平成27年度と比べて増加したが、依然として全国との差が大きいことは課題である。(H27 85.2)

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について
各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	特 組 み	主 と し て 「知 識」 に 関 する 問 題	学習指導要領の分野等				評価の観点				問題形式			正答率(%)			無解答率(%)		
					第1分野 物理的領域	第2分野 化学的領域	第2分野 生物的領域	第2分野 地学的領域	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	貴 教 育 委 員 会	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	貴 教 育 委 員 会	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)
1 (1)	光の反射を利用した「テレプロンプター」のモデルを作った科学的に探究する場面において、光の直進や反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用することができるかどうかをみる	光の反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用できる		○	(1) ア(7)					○			○			57.0	60.4	61.7	0.5	0.2	0.1
1 (2)		テレプロンプターのモデルの光の道筋を検討して改善し、適切な光の道筋を説明することができる		○	(1) ア(7)					○			○			67.0	71.0	73.7	0.4	0.3	0.2
2 (1)		無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用できる		○		(3) ウ(4)				○			○			84.8	85.5	86.2	0.5	0.2	0.1
2 (2) 低い温度	理科通信のアサリに興味をもち、アサリが出す砂の質量は何に関係しているのかを科学的に探究する学習場面において、水溶液の濃さや無脊椎動物に関する知識、問題解決の技能を活用できるかどうかをみる	濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを指摘できる		○	(2) イ(7)							○	○			71.0	75.2	76.5	4.0	1.9	1.2
2 (2) 3.0%の濃度		濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できる		○	(2) イ(7)					○			○			47.4	48.2	46.9	4.3	1.9	1.3
2 (3)		「アサリが出した砂の質量は明るさに関係しているとはいえない」と考察した理由を指摘できる		○	(3) ウ(4)					○			○			74.5	76.6	79.7	0.4	0.2	0.2
2 (4)		1つの要因を変えるとその他にも変わる可能性のある要因を指摘できる		○	(3) ウ(4)					○				○		43.9	53.7	61.3	19.4	13.2	9.5
3 (1)	コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する場面において、日本の天気の特徴に関する知識と観測方法や記録の仕方に関する知識・技能、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる		○		(4) ア(7)				○			○			33.6	34.9	37.5	0.6	0.5	0.2
3 (2)		太平洋高気圧（小笠原気団）の特徴についての知識を身に付けている		○		(4) ウ(7)							○	○		64.8	65.0	67.3	0.4	0.7	0.4
3 (3)		シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘できる		○		(4) ウ(7)				○				○		46.0	49.4	52.3	13.4	10.2	7.9
4 (1)	図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	ガスバーナーの空気の量を調節する場所を指摘できる		○	(2) ア(7)					○			○			61.8	68.8	73.4	0.8	0.5	0.4
4 (2)		炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘できる			(4) イ(4)					○				○		35.3	40.0	44.1	28.9	18.8	15.5
4 (3)		化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明できる			(4) イ(7)					○				○		41.6	45.9	49.4	23.6	18.5	16.2
5 (1)	「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むのが遅れるのではないか」という予想を科学的に探究する場面において、刺激と反応についての知識と自然の事物・現象を実験の装置や操作に対応させたモデル実験の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	神経系の働きについての知識を身に付けている		○		(3) イ(4)						○		○		63.9	57.6	57.2	11.6	8.5	7.1
5 (2)		反応の時間を測定する装置や操作を刺激と反応に対応させた実験を計画できる		○		(3) イ(4)				○						60.3	61.2	62.8	1.5	0.6	0.5
6 (1)	自転車のライトの豆電球型のLEDが豆電球に比べて明るく点灯したことに疑問をもって科学的に探究する場面において、電流・電圧と抵抗及び電力と発生する光の明るさとの関係に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電氣用記号の知識を身に付けている		○	(3) ア(7)							○	○	○		62.5	66.8	70.5	0.6	0.4	0.4
6 (2) 電流		実験の結果を示した表から電流の値を読み取ることができる		○	(3) ア(7)							○		○		72.1	75.1	77.2	16.6	13.3	11.6
6 (2) 抵抗		オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる		○	(3) ア(4)							○		○		44.5	51.1	51.9	19.6	15.8	14.6
6 (3)		豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と電力との関係を指摘できる		○	(3) ア(7)					○			○			87.5	89.6	91.4	1.5	0.7	0.6
7 (1)	緊急地震速報による避難訓練の後、地震を科学的に探究する場面において、地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けている		○		(2) ア(4)						○	○			56.1	55.8	55.1	0.9	0.5	0.4
7 (2)		緊急地震速報を受け取ってからS波による揺れが始まるまでの時間が最も長い観測地点を指摘できる		○		(2) ア(4)				○			○			72.9	76.8	78.5	1.0	0.6	0.5
7 (3)		初期微動継続時間の長さや震源からの距離の関係の知識と音の速さに関する知識を活用できる		○	(1) ア(9)		(2) ア(4)			○				○		90.1	93.0	94.4	7.9	4.9	3.6
8 (1)	火を使わないで発熱する商品の仕組みを科学的に探究して実験ノートにまとめる場面において、化学変化と熱についての知識と問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる また、探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見だし探究を深めようとしているかどうかをみる	アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身に付けている		○	(4) ア(4)							○	○			84.5	83.6	83.5	1.0	0.6	0.6
8 (2)		発熱バックに入っているアルミニウムが水の温度変化に関係していることを指摘できる			(4) イ(9)					○			○			66.4	69.7	72.0	1.4	0.6	0.6
8 (3)		探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見だし探究を深めようとしているアルミニウムは水の温度変化に関係していることについての新たな問題を見いだすことができる		○	(4) イ(9)				○	○				○		64.5	71.2	74.0	29.4	22.6	20.3
9 (1)	部屋に見立てた容器に植物を入れて湿度の変化を科学的に探究する場面において、蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	植物の葉などから水蒸気が出る働きが蒸散であるという知識を身に付けている		○		(1) イ(4)						○	○			85.9	85.8	88.0	1.0	0.6	0.6
9 (2)		植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できる		○		(4) ア(7)				○				○		13.9	16.3	19.4	31.3	23.8	21.4

平成30年度全国学力・学習状況調査の分析（泉佐野市）中学校生徒質問紙

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（24問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（5問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差があるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きい特徴のある項目

設問内容種別	泉佐野市の状況	泉佐野市 <泉佐野市回答率/全国回答率> (大阪府回答率)
【自分自身について】	○自分には、よいところがあると思う割合は、全国を下回っている。	○自分には、よいところがあると思いますか <u><65.0/78.8></u> (72.7)
	○先生は、よいところを認めてくれていると思う割合は、全国を下回っている。	○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか <u><71.2/82.2></u> (78.0)
	○将来の夢や目標を持っている割合は、全国を下回っている。	○将来の夢や目標を持っていますか <u><63.4/72.4></u> (69.4)
	○人の役に立つ人間になりたいと思う割合は、全国を下回っている。	○人の役に立つ人間になりたいと思いますか <u><89.4/94.9></u> (93.2)
【家庭生活の様子】	○朝食を毎日食べている割合は、全国を下回っている。	○朝食を毎日食べていますか <85.2/91.9> (89.0)
	○毎日、同じくらいの時刻に寝ている割合は、全国を下回っている。	○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか <u><66.2/74.2></u> (72.1)
	○放課後や週末の過ごし方の割合は、全国と差がある。	○放課後に何をして過ごすことが多いですか 学校の部活動 <u><65.7/82.2></u> (74.8) 家で勉強や読書 <u><31.5/42.2></u> (31.3) 学習塾など <u><53.1/42.1></u> (48.6) 習い事（スポーツに関する習い事を除く） <u><23.8/17.7></u> (21.9) 友達と遊ぶ <u><46.4/36.9></u> (43.9)
		○週末に何をして過ごすことが多いですか 学校で授業 <u><17.9/11.9></u> (12.8) 学校の部活動 <u><52.6/69.4></u> (60.6) 家で勉強や読書 <u><26.8/41.0></u> (29.7) 学習塾など <u><32.7/23.4></u> (26.8) 友達と遊ぶ <u><61.6/56.0></u> (59.3)

	○家の人と学校での出来事について話をする割合は、全国を下回っている。 ○地域の行事、ボランティア活動に参加したことがある割合は、全国を下回っている。 ○地域や社会で起こっている出来事に関心がある割合や、よくするために考えることがある割合は、全国を下回っている。 ○テレビなどのニュース番組などを見る割合は、全国を下回っている。	○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか $\leq 68.0/76.0>$ (72.7) ○今住んでいる地域の行事に参加していますか $\leq 32.6/45.6>$ (34.0) ○地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 参加したことがある $\leq 39.3/51.8>$ (33.8) ○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか $\leq 46.9/59.3>$ (52.1) ○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか $\leq 28.0/38.7>$ (34.1) ○テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む） $\leq 81.5/86.6>$ (82.7)
【家庭学習の様子】	○家で学校の宿題や、授業の予習・復習をしている割合は、全国を下回っている。 ○家での自学自習において、教科書を使いながら学習している割合は、全国を下回っている。 ○学校の授業時間以外に、2時間以上勉強をしている割合は、全国を上回っている。 ○1日当たりの読書を全くしない割合は、全国を上回っている。	○家で、学校の宿題をしていますか $\leq 80.4/91.6>$ (88.9) ○家で、学校の授業の予習・復習をしていますか $\leq 39.9/55.2>$ (45.5) ○家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか $\leq 59.8/71.3>$ (63.6) ○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） 2時間以上 $\leq 45.5/36.4>$ (39.5) ○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない $\leq 54.6/32.9>$ (43.0)
【学校での生活の様子】	○学校の規則を守っている割合は、全国を下回っている。	○学校の規則を守っていますか $\leq 88.9/95.1>$ (93.3)

【学校での学習の様子】	○授業の中で、課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思う割合は、全国を下回っている。 ○自分の考えを発表する機会では、うまく伝わるよう、話の組み立てなどを工夫して発表したと思う割合は全国を下回っている。 ○授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思う割合は、全国を下回っている。 ○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う割合は、全国を下回っている。	○1，2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか <u><61.8/73.8></u> (68.7) ○1，2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか <u><38.1/53.8></u> (50.9) ○1，2年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか <u><56.8/68.7></u> (59.2) ○生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか <u><57.7/76.3></u> (69.2)
--------------------	---	---